

日・韓の子ども達の体力事情

前ソウル日本人学校 小学部 菅 久徳

○ はじめに

韓国ソウル日本人学校に勤務して一番感じたことは、日本に比べて子ども達の運動する機会が少ないということだ。登下校はスクールバス。多くの子ども達は習い事に追われている。外国ということもあり、外で自由に遊ぶという訳にはいかない。中学校に関しては、部活動はない。(スポーツタイムとして週1回放課後の運動の機会は保障されている。)

在任中、様々な機会に恵まれ、現地校におけるインタビュー調査、及び文献調査で、韓国の子ども達の体力低下について研究することができた。韓国の子ども達の体力低下が社会問題化していることや子ども達の生活習慣が悪化していること(ファストフードや加工食品の摂取増加・朝食抜きの食生活・栄養バランスの偏り・青少年の肥満率が7年間で2倍以上に増えている)が分かり、韓国もまた、深刻な問題を抱えていることを実感した。

ここでは、韓国と日本の子ども達の体力の実態を比較しながら、日韓の子ども達の体力の実態について考えていきたい。

○ 日本と大韓民国の体力等の比較調査

韓国政府による国民体力実態調査(2007年度実施)の結果をもとに日本と韓国の体力等の実態をデータをもとに比較してみる。(日本のデータは2006年度実施の新体力テストのもの)

① 体格

〈身長〉比較では、日本が上回っているものに○をつけてある。 (cm)

	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	高3年
韓国(男子)	122.4	128.6	134.0	139.1	143.5	150.0	173.9
日本(男子)	122.8	128.4	133.8	139.1	144.7	150.6	171.1
比較	○	△	△	○	○	○	△
韓国(女子)	120.9	126.8	133.4	139.4	144.4	150.9	161.9
日本(女子)	121.7	127.4	133.5	140.4	146.7	152.3	158.0
比較	○	○	○	○	○	○	△

〈体重〉

(kg)

	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	高3年
韓国(男子)	25.8	29.1	32.4	36.0	39.8	44.8	68.2
日本(男子)	24.2	27.4	30.6	34.7	38.8	44.8	63.0
比較	△	△	△	△	△	○	△
韓国(女子)	23.5	27.7	31.4	35.9	38.6	43.7	55.4
日本(女子)	23.4	26.3	29.9	34.2	38.9	43.8	52.2
比較	△	△	△	△	○	○	△

〈考察〉

身長に関しては、小学校段階では、日本の子どもの方が数値は大きい。しかし体重では小学校段階で韓国の子どもの方が、数値は大きい。成長期を迎えると、韓国の子ども

は日本の子どもの体格を大きく上回り、高校3年生の段階では、身長・体重とも、韓国の子供が日本の子どもの数値を大きく上回る。

②体力の実態

体力に関しては、比較可能な種目である50mと立ち幅跳びについて検証する。

〈50m走〉比較では、日本が上回っているものに○をつけてある。

(秒)

	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	高3年
韓国(男子)	11.6	11.0	10.5	10.0	9.5	8.8	7.5
日本(男子)	10.7	10.2	9.7	9.3	8.9	8.5	7.4
比較	○	○	○	○	○	○	○
韓国(女子)	12.1	11.4	10.9	10.5	10.2	10.0	9.3
日本(女子)	11.0	10.5	10.0	9.6	9.2	9.1	9.2
比較	○	○	○	○	○	○	○

〈立ち幅跳び〉

(cm)

	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	高3年
韓国(男子)	112.8	121.2	127.2	140.7	152.9	165.0	226.0
日本(男子)	127.5	137.0	146.6	156.2	165.0	181.2	228.2
比較	○	○	○	○	○	○	○
韓国(女子)	97.3	106.6	116.3	128.6	136.8	141.7	154.1
日本(女子)	118.4	128.4	138.2	147.8	153.3	162.9	167.2
比較	○	○	○	○	○	○	○

〈考察〉

この比較を見て日本の子どもの体力が上回っているというよりも、韓国の子どもの体力の低さが際立つ。子どもの栄養摂取の状態が良くなりすぎて韓国の子どもの身長、特に体重が増加し、体格は良いがそれが運動能力の向上に直接は結びついていないという事実が浮き彫りとなっている。

授業・園何時間

○ 現地校の体育教師のインタビューより

現地校(開浦初等学校)の体育担当の金先生にお話を伺う機会があり、かねてから気になっている学校体育と体力向上についていくつかの質問を試みた。

①韓国の小学校の体力についてどう思いますか。

A. 体格は良いが体力は弱い方だと思う。

→国民体力実態調査の結果と同じ意見が返ってきた。現場の先生方も今の韓国の子ども達を取り巻く問題を認識しているということが分かった。どうして体力が弱いかという追質問に対しては、「運動不足」という返答であった。韓国の小学生、特にソウルに住む児童は、放課後の習い事特に、算数・ピアノ・英語の3つを習うことがひとつのステータスとなっている。韓国の子ども達に放課後遊ぶ時間はほぼ無いということをお話していた。

